

平成 22 年 5 月 6 日

バーコード読取ソフトウェア ImageStar DLL V2.0 を販売開始。 グレースケール対応によりバーコードの読取性能が大幅に向上。

自動認識システムのアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、バーコード読取ソフトウェア ImageStar DLL V2.0（イメージスター）を開発し、5月14日より販売を開始します。

ImageStar DLL は、スキャナで取り込んだバーコード画像を解読するためのソフトウェアです。ドキュメント、図面、写真などをスキャナで読み取りデジタル保存するとき、スキャナはファイル名を自動的に生成します。したがって、後で検索しやすいようにリネームすることが多いと思います。しかし、これらにバーコードが付加されていれば、そのバーコードを ImageStar DLL により解読することによって、任意の名称で保存することができます。

また、バーコードリーダは、バーコードを一個ずつ読み取りますが、イメージスキャナと ImageStar DLL を組み合わせることにより、連続的にバーコードを読み取ることができます。これにより大幅な省力化を実現できます。

ImageStar DLL V2.0 は、JAN、Interleaved 2of5(ITF)、Codabar (NW7)、Code39、Code128、GS1-128 の一次元バーコードを読み取りできます。また、QR Code と DataMatrix の 2次元シンボルの読み取りができます。また、バージョン 1.0 では、2値画像のみの解読でしたが、バージョン 2.0 では 256 階調のグレースケールで解読できるようにしましたので、読取率が大きく改善しました。また、2次元シンボルの歪画像についても読取率を改善させました。

ImageStar にバーコード画像を渡せば、デコード結果が返ってきますので、アプリケーションへの組み込みが簡単です。画像形式は、BITMAP 形式をサポートしています。また、最新の Windows 7 環境にも対応しています。